

六日市町の上高尻地区は、西中国山地国定公園内にあり、森林と清流に包まれた豊かな自然の中にある。この地区を流れる高尻川の砂防事業に合わせて進められたのが、「安蔵寺山麓ゴギの郷」の整備事業である。

六日市町では、自然の恵みである水を現代風にアレンジすることで、まちづくりに活用しており、近年のアウトドア志向に合わせて、高尻川や安蔵寺山周辺の観光振興を図ってきた。

ゴギの郷は、自然環境と生態系に配慮しながら、人と自然がふれあうことのできる空間を整備することを目的に計画されたもので、源流のシンボルであるゴギやヤマメが生息しやすい河川環境の創出を図った。流域に整備した散策路についても、支障のない限り樹木の伐採を行わず、極力自然の形態を保全するとともに、障害者の利用にも配慮して水際へのスロープを設置している。

計画にあたっては、地域住民の参加による安蔵寺山麓ゴギの郷事業検討委員会が構成され、整備のあり方が話し合われた。

また、地域住民によりヤマメの放流が行われており、ゴギの人工孵化も計画されたり、全町域での水質浄化運動も展開されるなど、自然保護意識の啓発にもつながっている。



所在地	島根県鹿足郡六日市町大字上高尻
諸元	公園面積：6,000m <sup>2</sup> 、遊歩道延長：500m・幅員：1.6m、 建物総面積：305m <sup>2</sup>
関係する施設などイベント	安蔵寺山、高尻川リバーサイドログハウス村 ほたる祭（6月）